

石川町長 加 納 武 夫 様

要 望 書

町議会の運営につきましては、日ごろ特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当議会では、議会の政策形成、団体意思決定、行政監視などの機能を十分に発揮するため、議会活性化の取り組みの一環として、議会報告会を開催しているところです。

昨年度は、町民の皆さんの多様な生の声をお聞きすることに重点を置き、名称を「議会報告と町民の意見を聞く会」に改め、去る1月17日から3日間の日程で開催いたしました。町内6つの会場において180名を超える町民の皆様に参加をいただきました。

また、席上では、多くの参加者から、議会をはじめ町政全般に対する貴重な御意見、御要望をいただくことができました。

つきましては、当議会においてこれらの整理・検討を行い、町執行部に対する意見等について下記のとおり要望事項として取りまとめましたので、今後の町政運営に反映されますよう特段の御配慮をお願いいたします。

記

- 1 暴風、豪雨、洪水、地震その他の異常な自然現象により生ずる被害に備え、防災対策の推進に取り組むこと。
 - (1) 避難訓練等の実施
 - (2) 浸水時の避難路、避難場所の確保
 - (3) 避難行動要支援者への個別計画の策定
- 2 人口流出、少子化の歯止め、抑制策として、若者、子育て世帯向けの多様な定住施策を拡充すること。
 - (1) 住宅用地の提供
 - (2) 民間賃貸住宅への支援
 - (3) 空き家の活用

- 3 企業誘致、既存企業の育成・支援等により、新たな雇用の創出と雇用の安定確保に全力で取り組むこと。
- 4 町政運営の根幹をなす計画、政策・施策・事務事業について、町民にわかりやすい丁寧な説明、対話を行うこと。
 - (1) 総合計画、まちなか再生行動計画
 - (2) 地方創生総合戦略
 - (3) 地域自治協議会設立、文教福祉複合施設整備、廃校施設の利活用
- 5 計画的な職員採用等による適正な定員管理のもと、地域おこし協力隊等の外部人材の活用も図りながら、業務量に応じた適材適所の人員配置に努めるとともに、地域を活性化するための人的支援を行うこと。

平成29年 5月 1日

石川町議会議長 下山田和雄